

**令和4年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 空港・にぎわい 課

1. 基本情報

1102

施設名	伊丹市立観光物産ギャラリー		
施設の設置目的	観光物産事業の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： にぎわいと活力にあふれるまち 施 策： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 伊丹都市ブランド戦略の推進		
指定管理者の名称	伊丹まち未来株式会社 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来場者数 (単位： 18,153人)	
	指標の意味	年間来客者数	
	今年度の目標値	39,200	上期の実績値 18,153

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)		18,338	36,527	39,282	31,367	17,592	18,153

※H17年度は、指定管理者制度未導入。 ※R元より指定管理者変更

3. 経費情報

		区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022) 計画	令和4年度 (2022) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	16,983	16,003	16,437	8,428
		①合計	16,983	16,003	16,437	8,428
支出	維持管理	光熱水費	2,085	2,207	2,384	1,268
		清掃等委託料	1,832	1,865	2,044	918
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	944	314	324	66
	運営	人件費	6,190	6,285	10,584	4,638
		事業等経費	1,036	962	1,051	499
		その他	50	50	50	24
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	12,137	11,683	16,437	7,413	
純収支 (①-②)			4,846	4,320	0	1,015

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	8,845	9,330	16,492	16,983	16,003	8,428
	(内、指定管理委託料)	8,845	9,330	16,492	16,983	16,003	8,428
実質経費 (歳出-歳入)	8,845	9,330	16,492	16,983	16,003	8,428	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的を実施し、常に清潔に保たれているか。	A	保守点検業務は必要な点検業務を追加提案しつつ、改修が必要な案件に関しては、市と協議の上、迅速に対応している。	B	維持管理に関して、日常的な情報連携が図れており、適切な維持管理がなされている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	スタッフのスキルアップを図る為に個別・集団の勉強会を実施している。	B	適切なローテーション管理がなされており、有資格者も配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	防犯対策として非常押釦を設置、防災対策として消防訓練を計画している。	B	適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者のご意見(要望)動向等を迅速に運営へ反映することで収益性の向上に努めることが出来た。	A	展示内容について、季節に応じた内容を意識しており、利用者目線でのサービス向上が図られている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	コロナ等の影響があるが、市と協議しながら適切に事業展開を実施している。	B	適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報等の保管は、適正に管理を行っている。情報提供に関しては、SNS(ツイッター・インスタグラム・HP等)を積極的に活用し実施している。	B	SNS等を活用し、積極的に情報発信されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	収支計画書に基づき収益性の向上に努めている。経理処理は、税理士と連携して適正に行っている。	B	予算執行及び帳簿管理は適正である。
経理処理は、適切に行っているか。		A	B			

施設所管課総評	物産品について、実商品を確認し選択するなど案内員自らが利用者目線でのサービスを意識している。さらに、物産品の紹介においても利用者によりわかりやすい表現の自作ポップ等を作成しサービスの向上が図られている。施設管理に関しても、定期的また随時情報提供を受けており連携が図られている。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年 月 日～令和4年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	例年8月に実施している利用者満足度調査(アンケート)に於いて、伊丹在住の物産ギャラリー関係者の三家族に感染者が発生するなど、第8波の来襲が予測される状況のため、新型コロナウイルス感染症対策の観点から利用者満足度調査の実施を今回迄見送らせていただきました。	
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
防犯体制について、一人体制時の(具体的な)安全対策。	防犯体制について販売に関して一人体制時の安全対策強化のため非常押釦を設置、事務所との連携を強化しました。